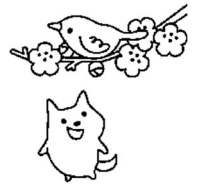


2がっ ちゅうりっぷぐみだよ



2024年 2月1日

社会福祉法人尚徳福祉会 松が丘保育園

年が明けても暖かい日が多く、園庭に行く際に上着を着てもすぐ脱いで遊んでいる子が多いくらいです。1月は、感染症に心配しながら過ごす日もありましたが、ちゅうりっぷぐみの子どもたちは元気に毎日を過ごしていました。夕方は、室内と幼児ホールの2か所で遊べるようにして、縄跳びやフラフープ、ぽっくりへの興味もより強くなってきています。好きな遊びがじっくり遊べるように玩具や室内、子どもの人数などの工夫をしながら残り2か月のちゅうりっぷぐみを楽しみたいと思います。



◆今月の予定◆

- 2日（金） 節分の会
- 5日（月） 幼児身体計測
- 13日（火） お話しの会
- 14日（水） 英語で遊ぼう
- 16日（金） 誕生会
- 21日（水） 英語で遊ぼう
- 22日（木） 避難訓練



●2月のねらい●

- ・散歩へ出掛け、冬の自然に興味や関心を持つ。
- ・友達との関わりを深め、集団遊びを楽しむ。

<クラスでは・・・>

ずっと続けているぬり絵のブームは終わらず、用意してもすぐ無くなってしまいます。

ゆりぐみに送る卒園の品物も得意なぬり絵を活かしたプレゼントをきくぐみと一緒に作ろうと準備を進めているところです。

節分の制作では、子どもたちの好きな版画技法で、鬼のお面作りをしました。目や口の位置関係もしっかりわかってきた子どもたちなので、個性あふれるお面ができあがりました。

園庭でも幼児ホールでも縄跳びに興味を持つ子が増えてきて、一人ができると、あんな風に跳びたいと興味の輪も広がっています。

室内では、「あっちゃんあがつく」のかるたあそびが、子どもたちだけで遊べるようになりました。

大きくなったねの会で使った、動物耳を使って時々ごっこ遊びをしている姿をみると微笑ましいです。

でも！だって！と反発していたお片付けも「片付けたからいいよね？」という言葉が出てくるようになってきています。自然な遊びとやり取りの中で、きくぐみに向けての準備ができているのだな～と見とれることもあります。

～保護者会に参加していただき、ありがとうございました～

楽しみにしていた、スライドショーでの写真鑑賞・・・写真を見ただけで、語らなくても普段の子どもたちの姿がわかっていただけだと思います。

子どもとの会話ができるようになり、イヤイヤ時期も乗り越え、時々あっても、予測がついてきているご家庭の姿を聞いて、これからの成長もまた期待と楽しみがでてきましたね。進級に向けて、ご心配なことや確認したいこと、保護者会で聞きそびれたことなどありましたら、ノートでも口頭でもお声掛けください。

